

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

30 日

| | | | | | | | | |
|-----------|--|--|---|------|-------|---------|----|----|
| 法人（事業所）理念 | | 安心と信頼を基礎に 笑顔を届け 子どもたちと「未来」をつくる | | | | | | |
| 支援方針 | | <p>01. 「共に育つ」 利用者ご家族を中心に、関わる全ての人が共に考え、育ち合うことを大切にします</p> <p>02. 「環境の整備」 心と身体を育み、安心して過ごせる場所の提供支援をします</p> <p>03. 「可能性（選択肢）を広げる」 一人ひとりの個性と長所を伸ばし、自立と就労に向けた適切な療育支援をします</p> <p>04. 「社会連帯の推進」 利用者・地域の人々と地域づくりの主体者として連帯性を強め、地域全体を視野に入れ、地域づくりのネットワークを拡げます</p> <p>05. 「人権の尊重」 互いの個性や違いを積極的に認め合い、一人ひとりが平等であるという考えのもと行動します</p> <p>06. 「プライバシー・個人情報の保護と管理」 個人情報保護法等に基づき、個人情報の適正な取り扱いを行い、プライバシーの保護に努めます</p> <p>07. 「説明責任の徹底」 利用者やその家族、地域の理解と信頼を高めるために地域とのコミュニケーションを図るとともに、適切な情報開示、情報提供に努め、説明責任を果たします</p> <p>08. 「危機管理の徹底」 定期的に危機管理会議を行い、情報の共有や、事例の検討を重ね、常に安全性に配慮したサービスの提供と事故防止に努めます</p> <p>09. 「社会的ルール遵守の徹底」 関係法令、法人の定めた諸規定はもとより、法人の理念や社会的ルールの遵守を徹底します</p> | | | | | | |
| 営業時間 | | 10 時 | 0 分から | 18 時 | 0 分まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| | | 支 援 内 容 | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <p>体調管理シートを利用して健康状態をご家庭と共有し、食事/排泄/荷物の片付け等、自分の身の回りのことを自分でできることを増やし、それぞれの場面に必要な行動ができるように促します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 体調管理シート * ご家庭で記入いただいた健康状態のチェックシートを提出、確認 * 自分の持ち物の片付け/管理 * 入室時の片付け、外出時の身支度、帰宅時の準備 * 食事の指導 * 手洗い、昼食（お弁当）の準備、あいさつ、カトラリーの使い方、片付け * 排泄の指導 * 活動の切り替え時や時間を見てトイレに誘導 * 手洗い * 着替えの指導 * 衣服の調節 * 衣類の着脱 | | | | | | |
| | 運動・感覚 | <p>活動や遊びを通して、さまざまな口身体の感覚や感触を刺激し、運動機能、ノーズ口感覚、力の強弱、距離感など口発達を促します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 粗大運動（運動あそび、サーキット） * 体のコントロール、バランス * 微細運動（製作、食事） * はさみ/のり/筆記用具等の道具の使い方や加減 * はし/スプーン/フォークの使用の支援 * 感覚（製作、感触あそび、音あそび、外あそび） * 視覚/聴覚/嗅覚/触覚/味覚を刺激する活動の実施 | | | | | | |
| | 認知・行動 | <p>一人ひとりの認知の特性を理解した上で、さまざまな感覚を活用して空間や物の概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 絵カード/視覚教材 * 文字、数字、大きさ、色、形、重さ等の概念形成 * 活動（集団/個別活動、製作、運動あそび等） * 指示/言葉の理解から行動へ * 見通しカード/タイマー/時計 * 指示理解、活動の切り替え | | | | | | |
| | 言語コミュニケーション | <p>活動や遊びを通じた体験やかかわりの中で一人ひとりに合ったコミュニケーションの方法を活用して要求や意思のやり取り等のスキルを習得し伝えたり受け取ったりできるように支援します。また経験を積み重ねられるように支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 活動（集団/個別活動、じゆうあそび等） * 言語の受容と表出を支援 * コミュニケーションの方法（指差し、ジェスチャー等）の習得 * 場面に応じた言葉遣いや伝え方 | | | | | | |
| | 人間関係社会性 | <p>安心して活動に参加できるように、環境を整え気持ちに寄り添いながら活動や遊びを通して、実践的に他者とかわる機会を作り、順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会性の発達を促します。自分のできることや苦手なことなど、自分を理解した上で社会生活においても、気持ちのコントロールをしながら、状況に応じた行動ができるように支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 活動（集団/個別活動、運動あそび、ルールあそび等） * ルールの確認 * 視覚補助の活用 * あいさつ * 協力/相談 * じゆうあそび * かかわりの支援 * 適切なかわり方 * その場に応じた行動 | | | | | | |
| 家族支援 | <p>* 家族のニーズに応じ、①～⑥などの相談援助を事業所での対面にて実施</p> <p>①児童の発達に関する相談・助言等</p> <p>②支援内容に関する相談・助言等</p> <p>③家庭生活に関する相談・助言等</p> <p>④集団生活に関する相談・助言等</p> <p>⑤きょうたい児に関する相談・助言等</p> <p>⑥制度に関する相談・助言等</p> <p>* 保護者対象のおはなし会AND・YOUの開催（月1回）</p> | 移行支援 | <p>インクルージョンに向けた取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> * 事業所で支援し、習得した行動を園や学校、家庭などで同様の行動ができるように、般化を目指した支援を行う * インクルージョンの観点から地域社会の中で積極的に活動することを推進するため、地域の公園を活用し、集団活動を行う * 保育所や学校等への訪問や受け入れの際に行った会議等を通じて、児童の心身の状況や生活環境などの情報連携を実施 | | | | | |
| 地域支援・地域連携 | * 職場体験（特別プログラム） | 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> * 支援に関する研修（子ども発達支援研究会e-ラーニング形式） * ビジネスマナー・コミュニケーション研修 * 虐待防止（身体拘束）に関する研修 * 事故防止に関する研修 * 感染症、災害に関する研修 * 防犯に関する研修 | | | | | |
| 主な行事等 | <p>* 特別プログラムの計画/実施（土曜日）</p> <p>* 遠足、クッキング、外食体験、季節のイベント</p> | | | | | | | |